



カラニズかり

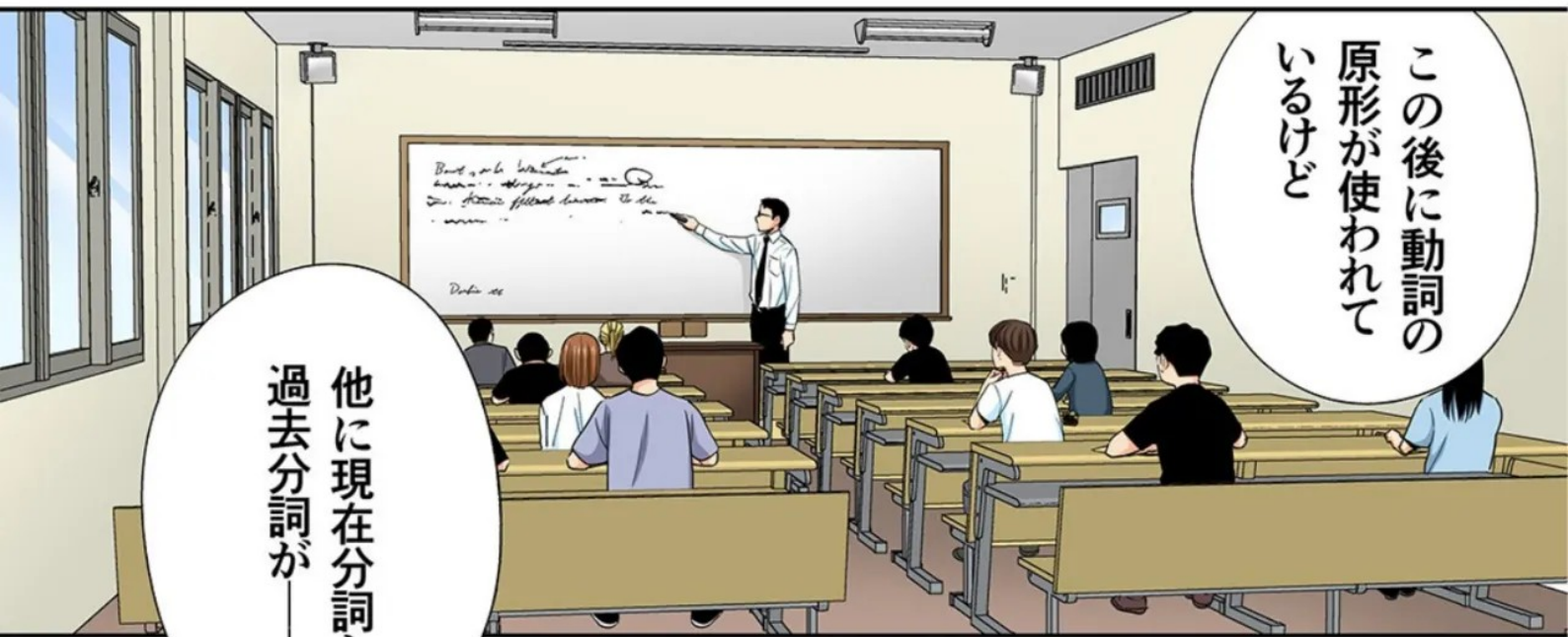
番外編 貴史と飯田





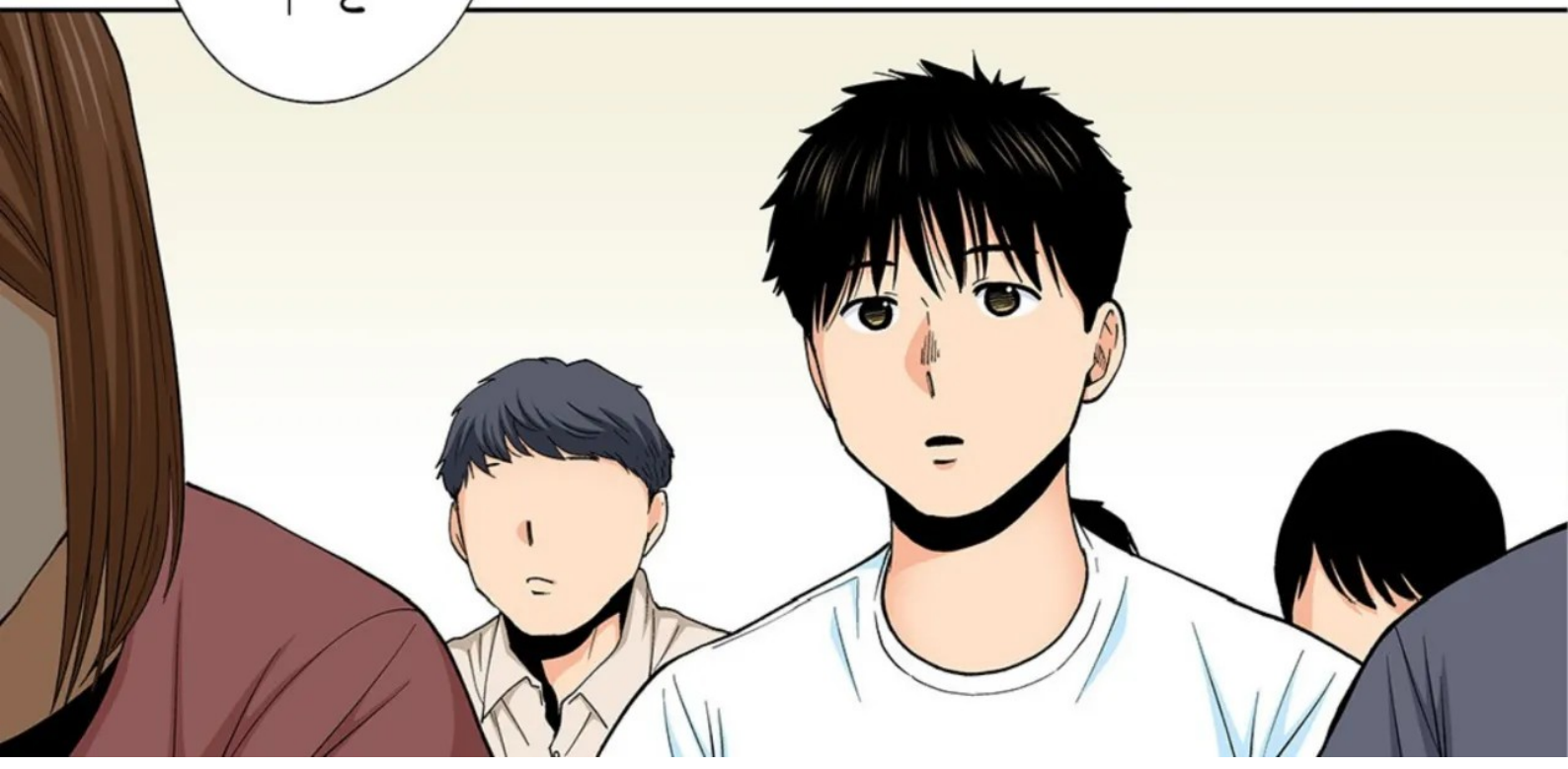
それでこの  
知覚動詞が

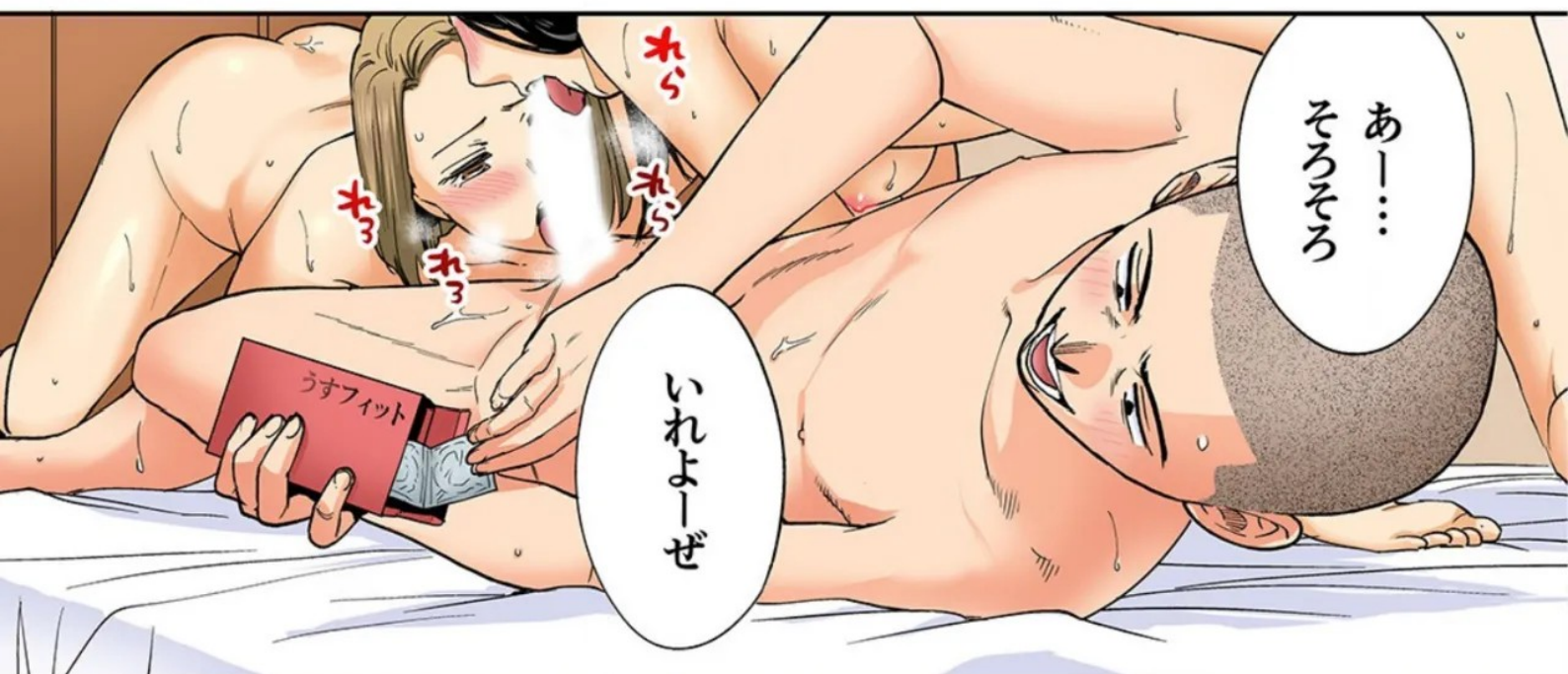
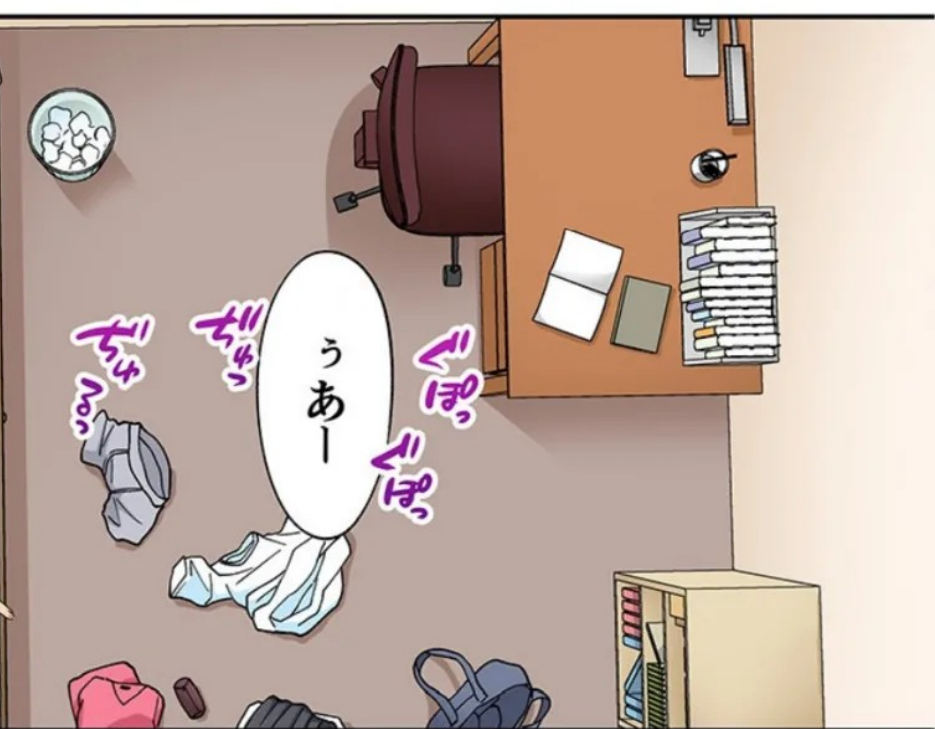
受動態に  
なってるわけ



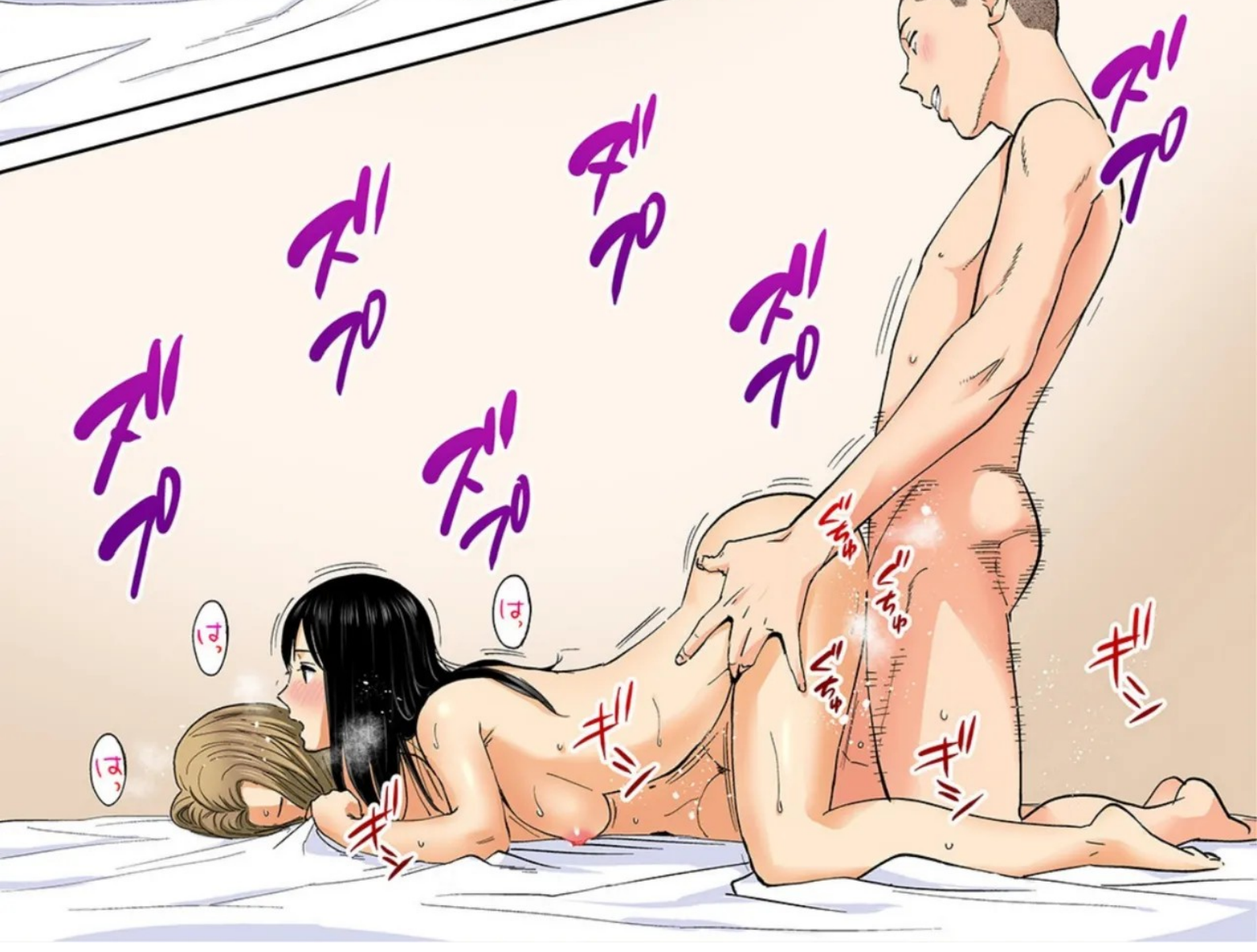
この後に動詞の  
原形が使われて  
いるけど

他に現在分詞と  
過去分詞が















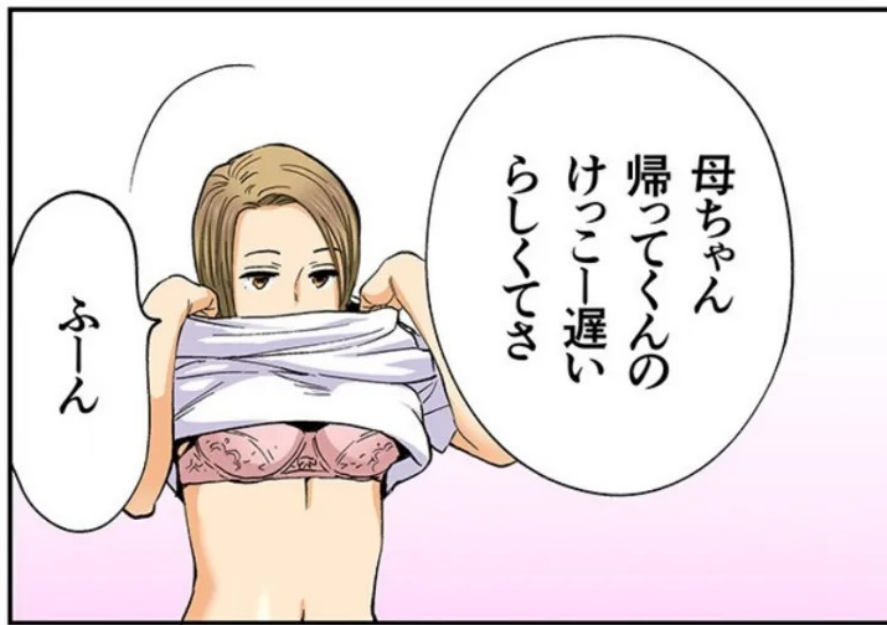
明日もー

はー

はー



アンタが  
もたないんじゃない？



母ちゃん  
帰ってくんの  
けっこー遅い  
らしくてさ

ふーん



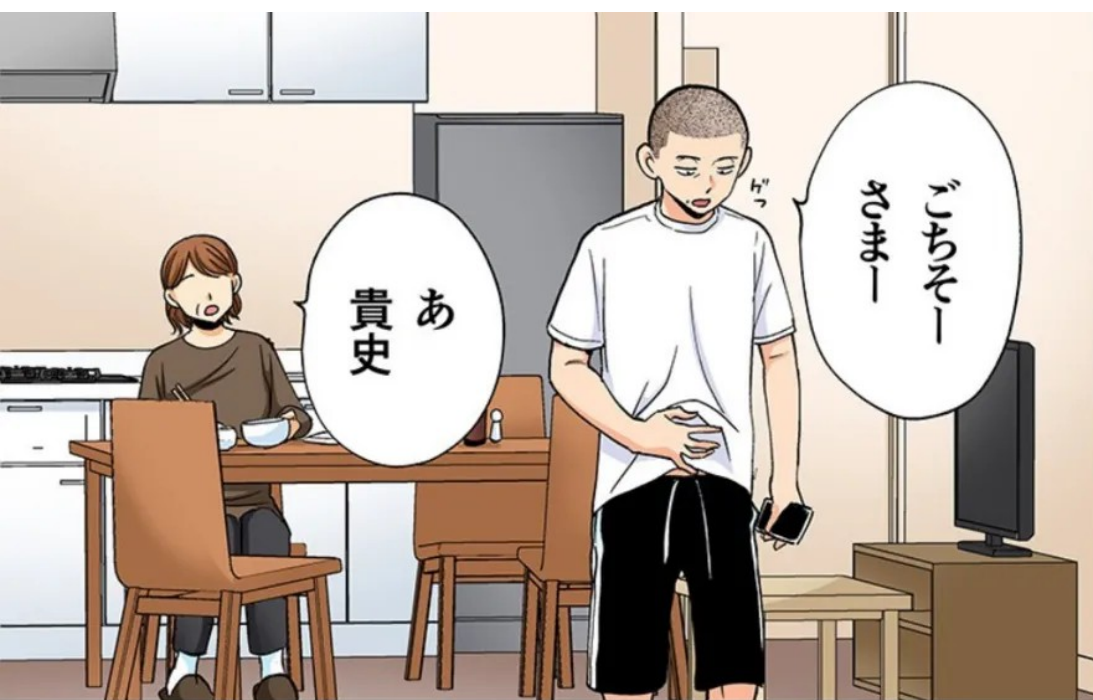
ああ？  
なめんなよ

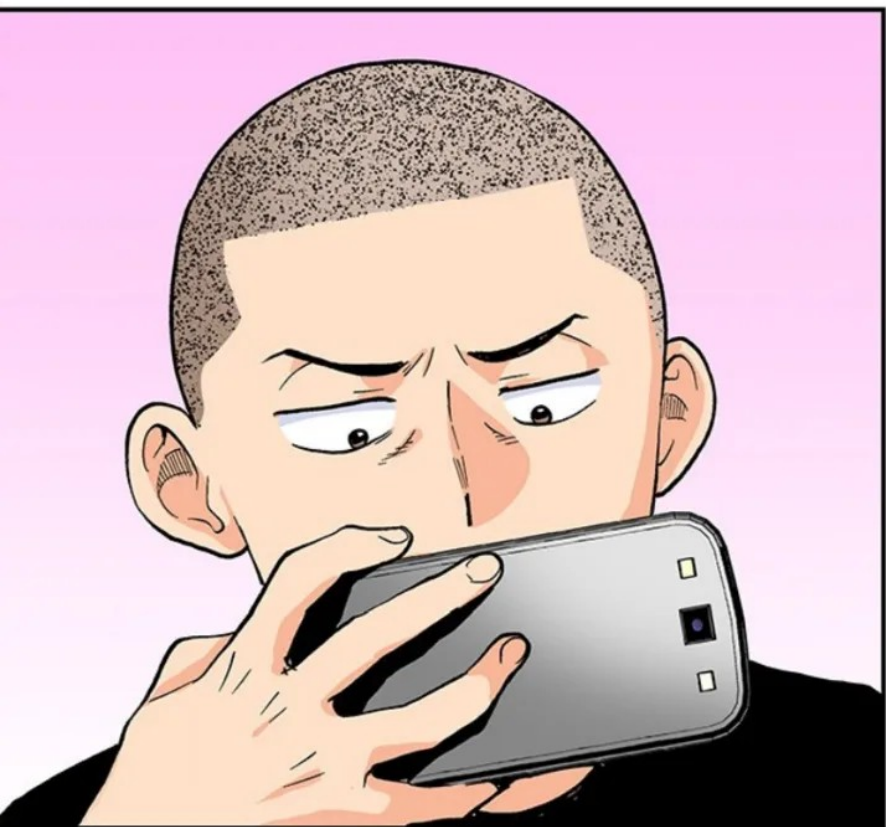
失神するほど  
イカせまくって  
やるからよ

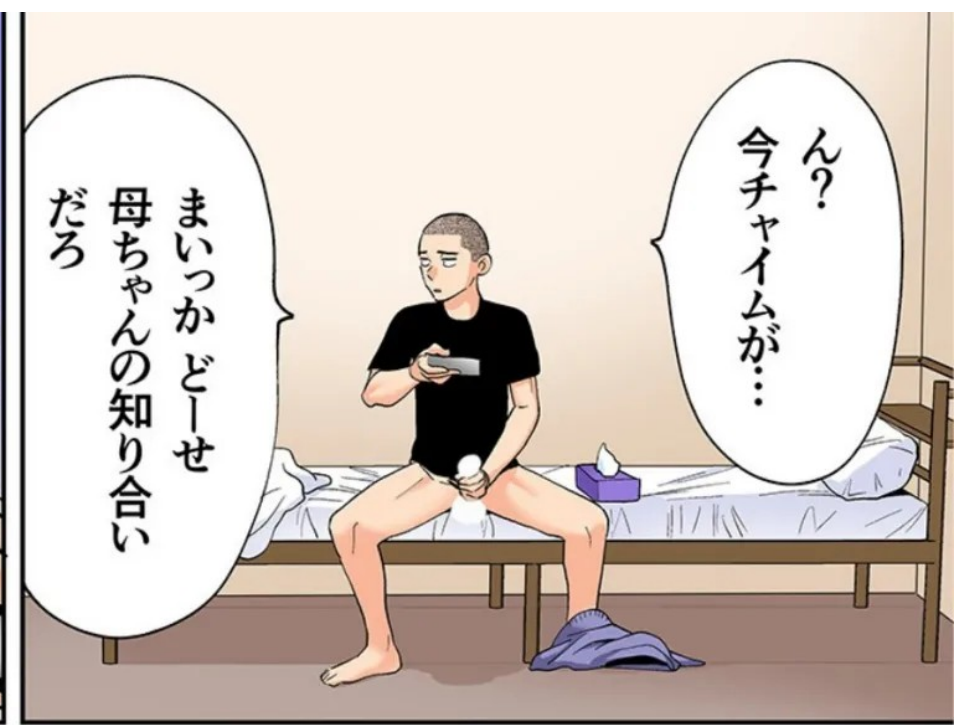


こないだ  
5時間やったじゃん？

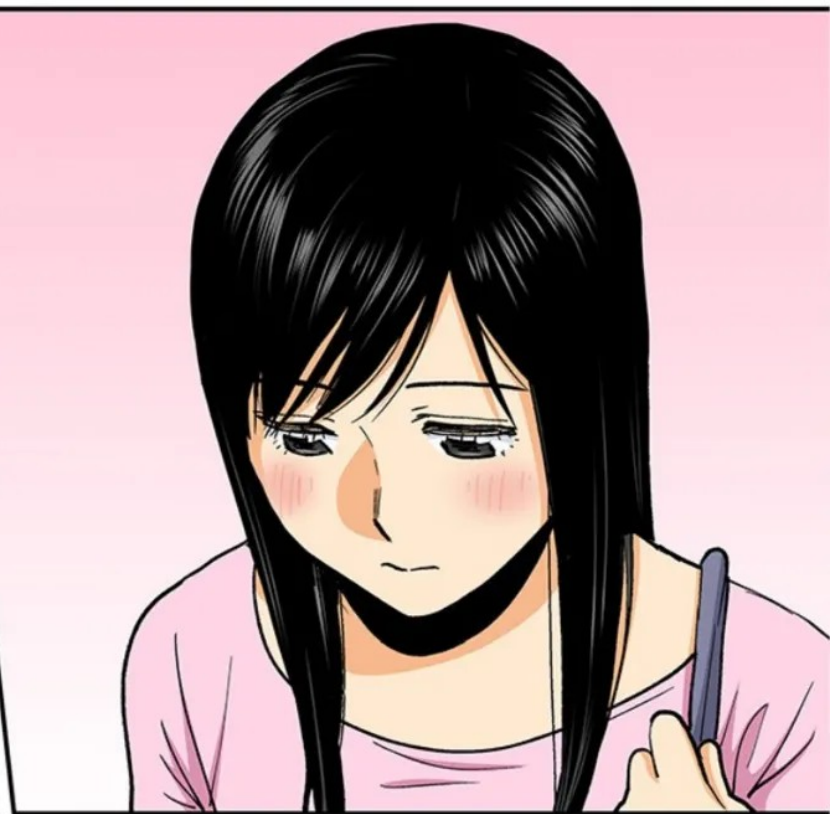
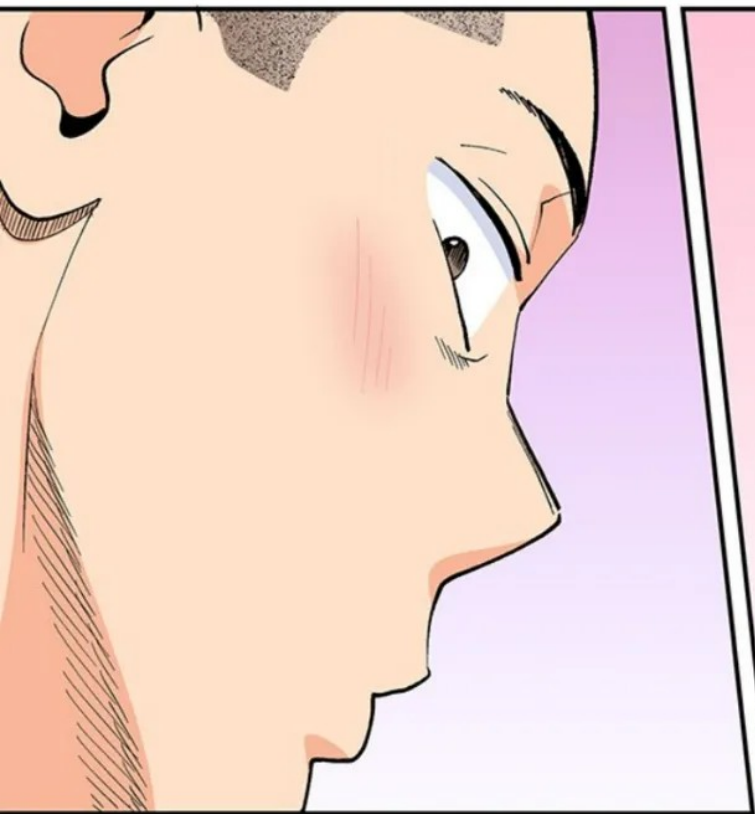
記録更新  
目指さねー？

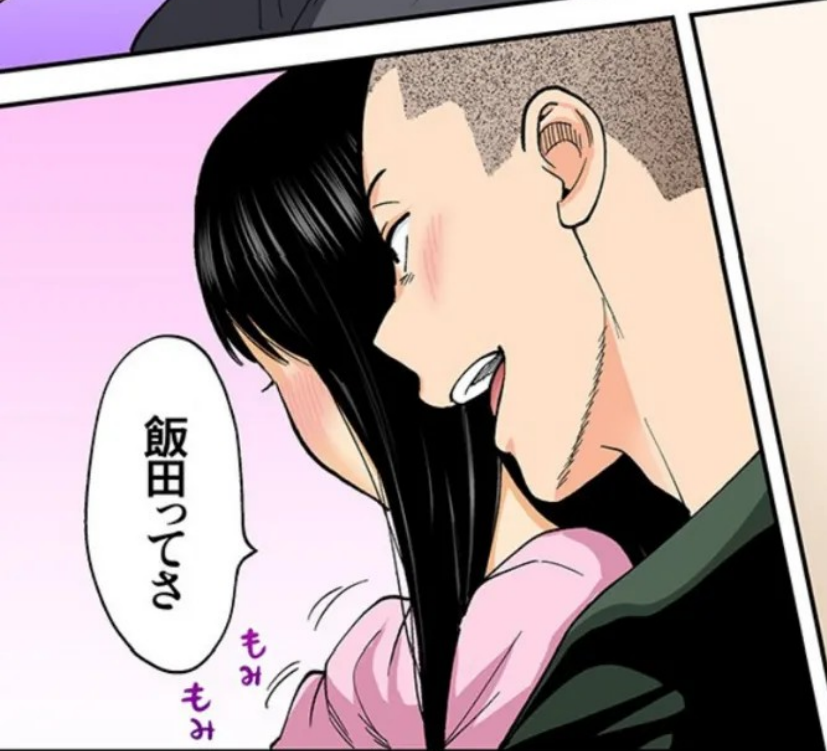


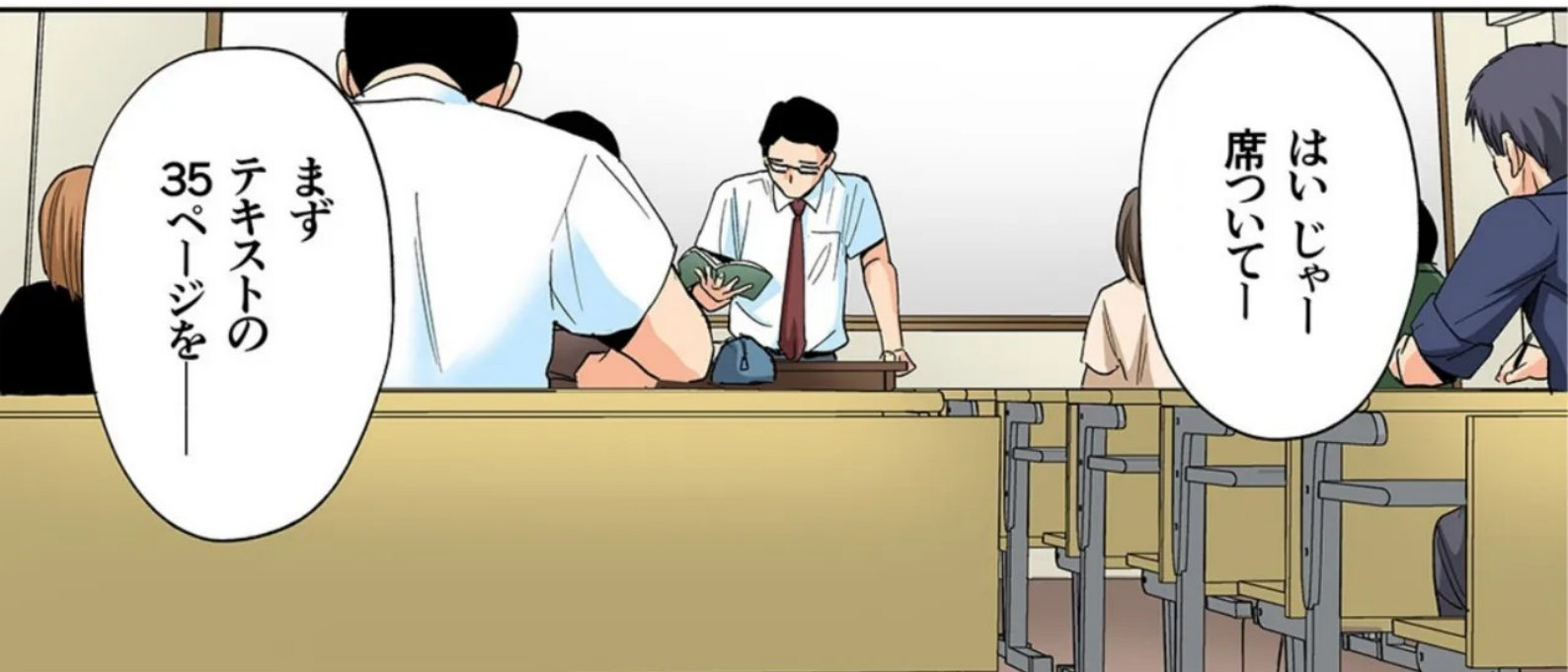
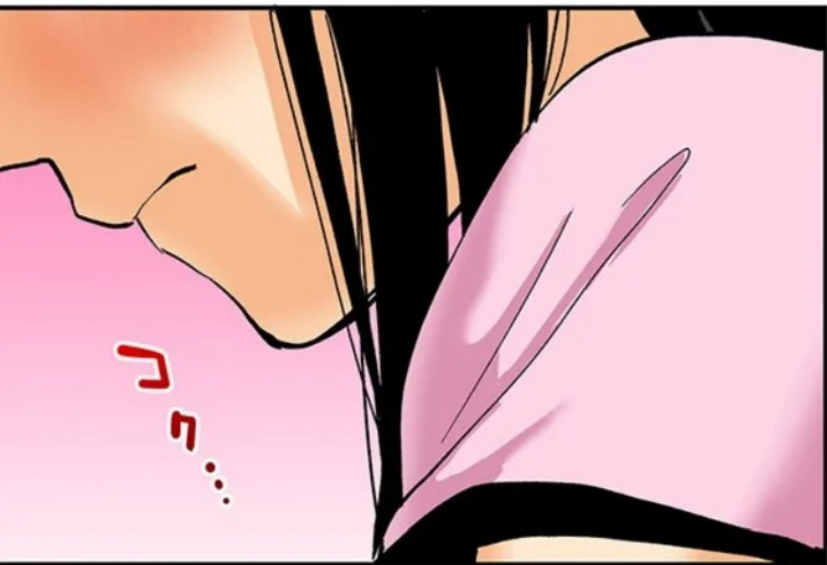




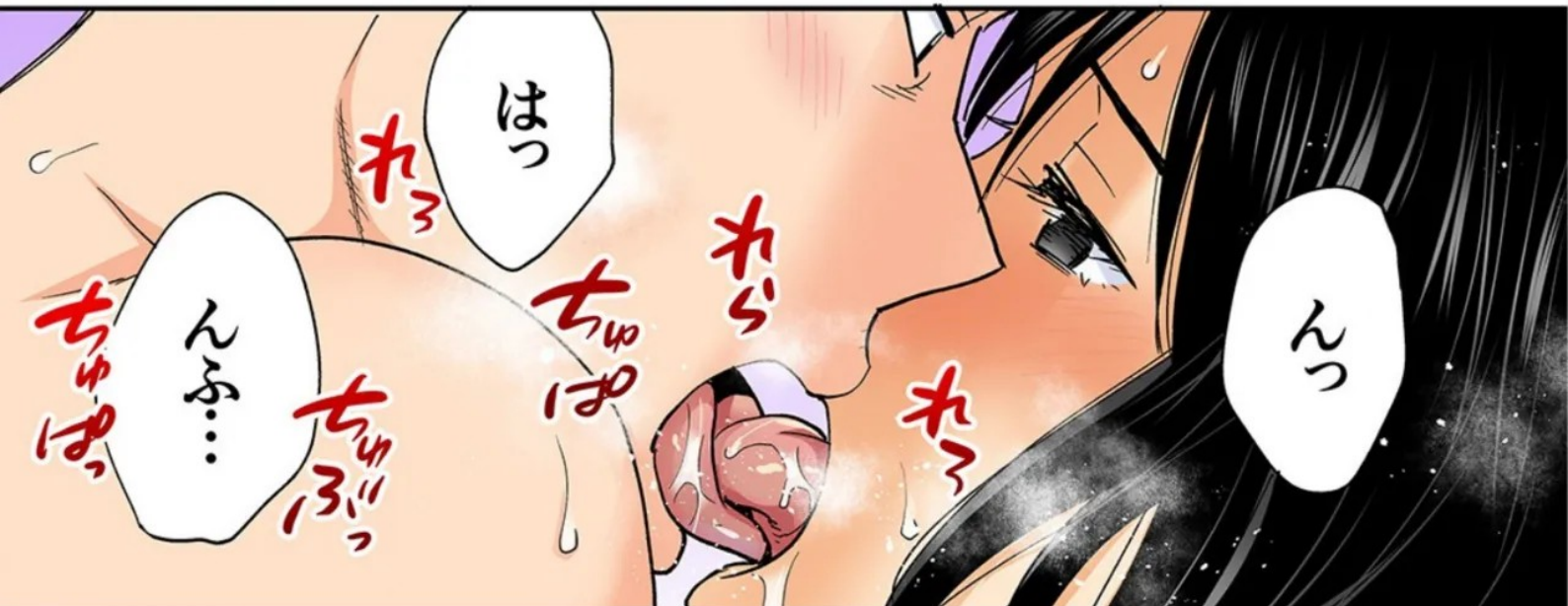
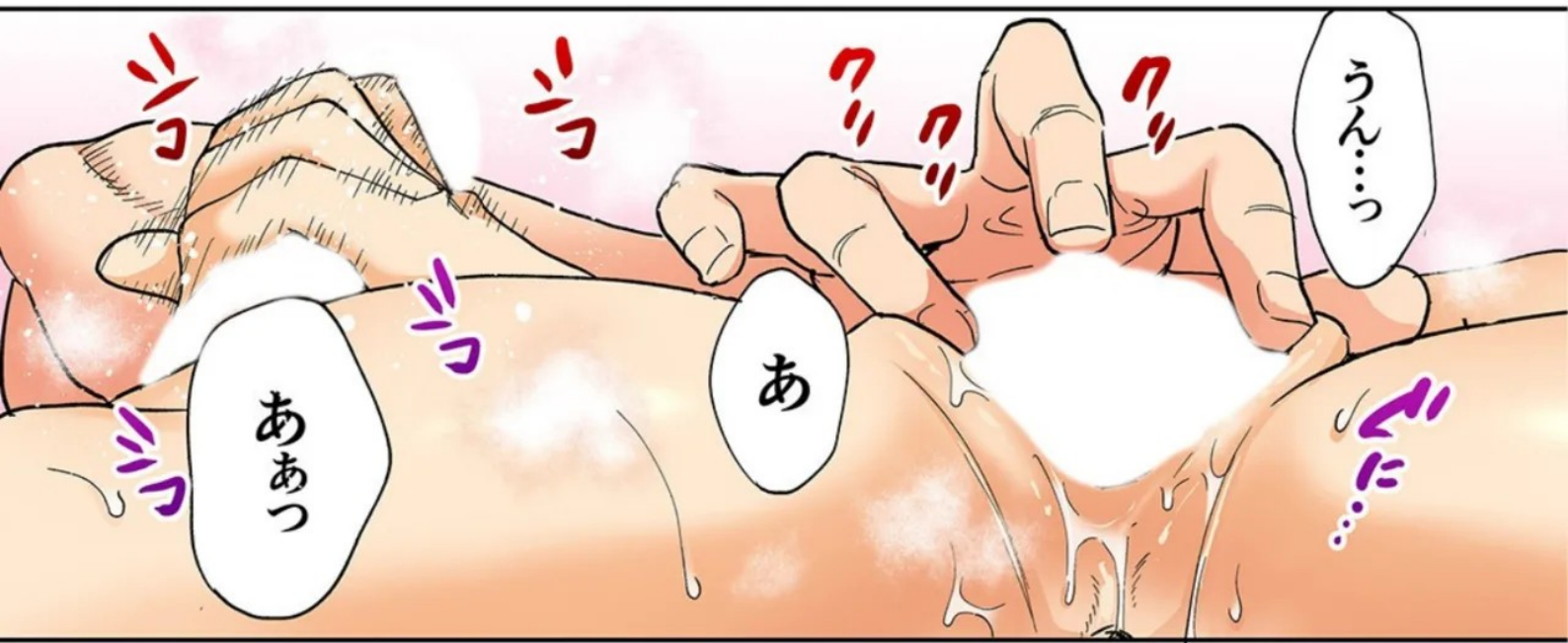
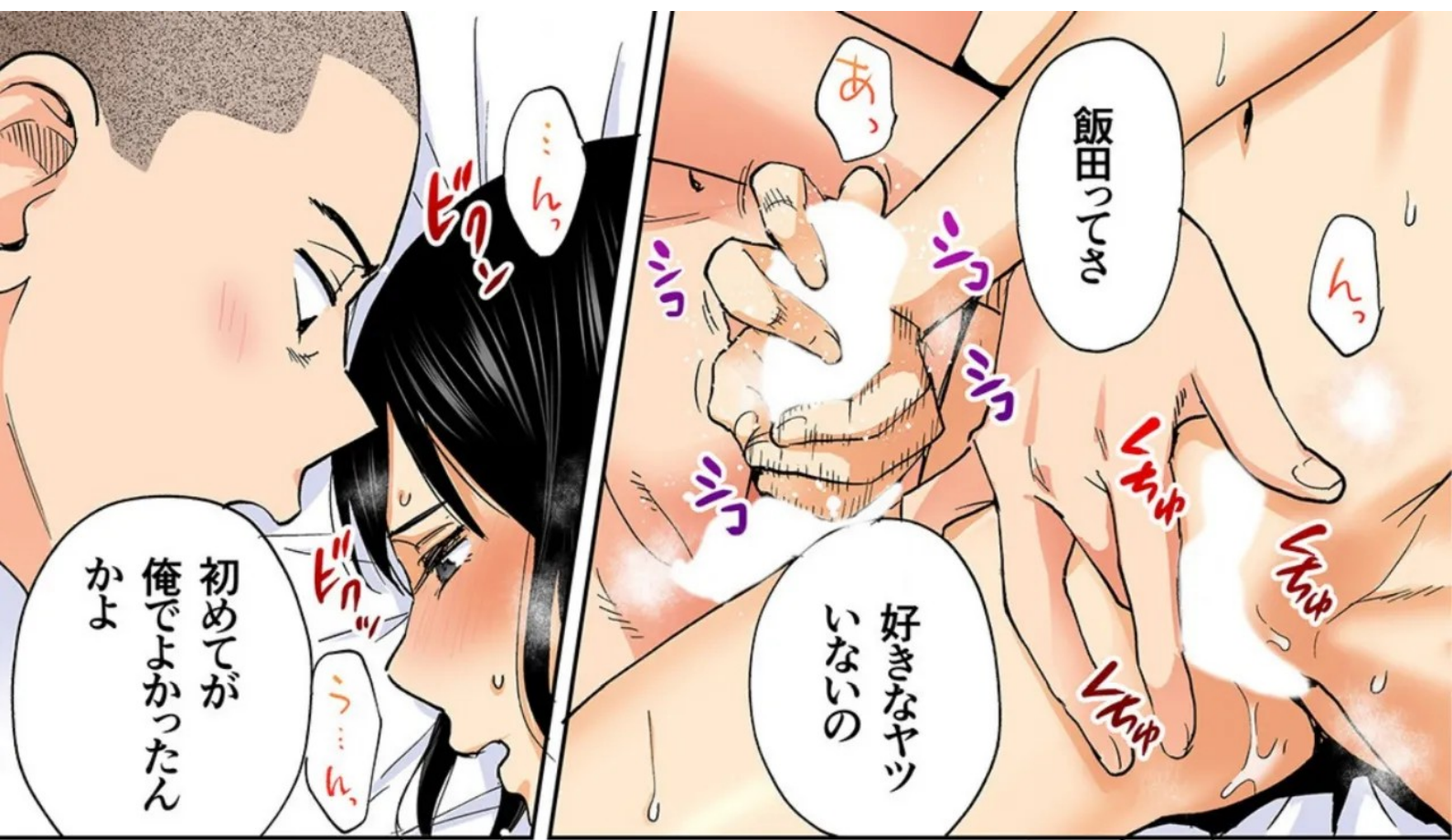


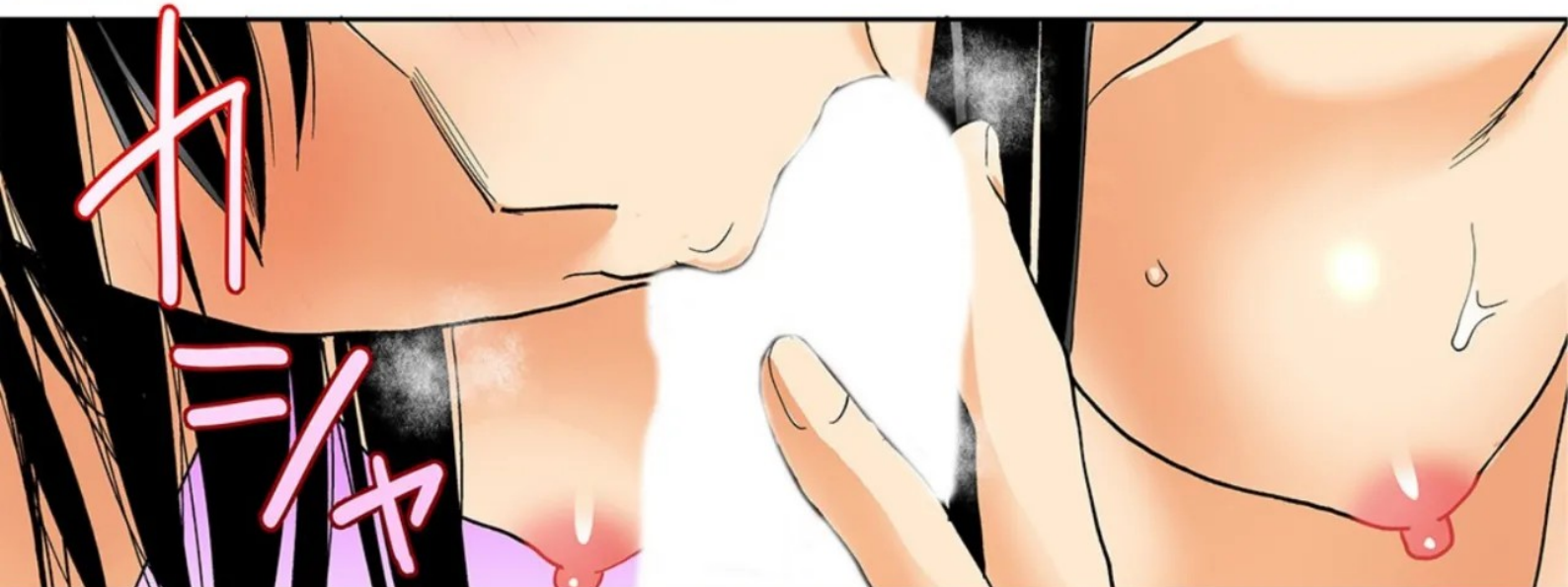
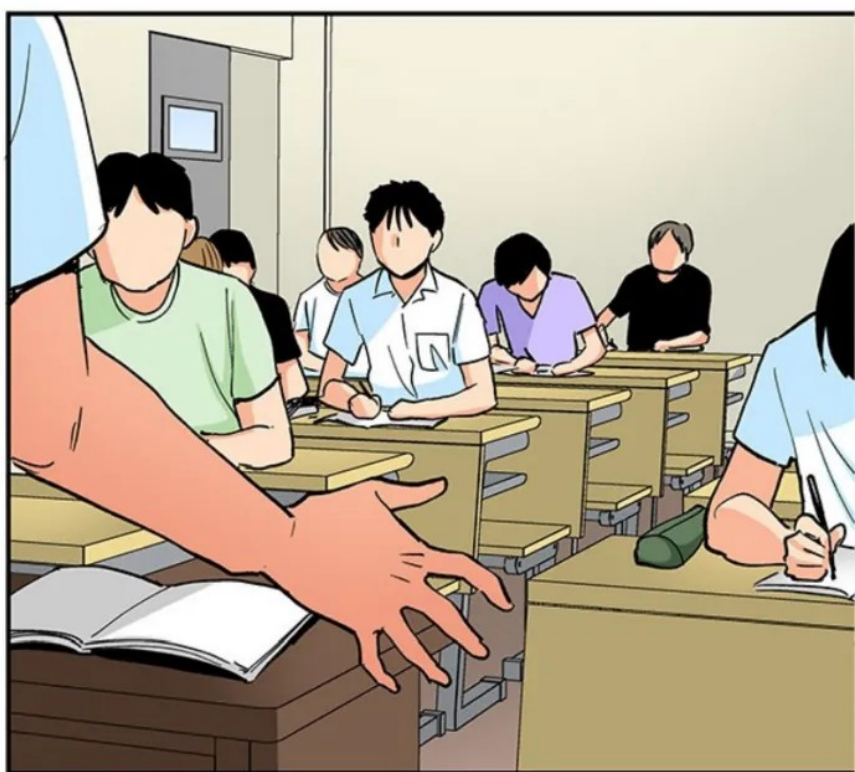


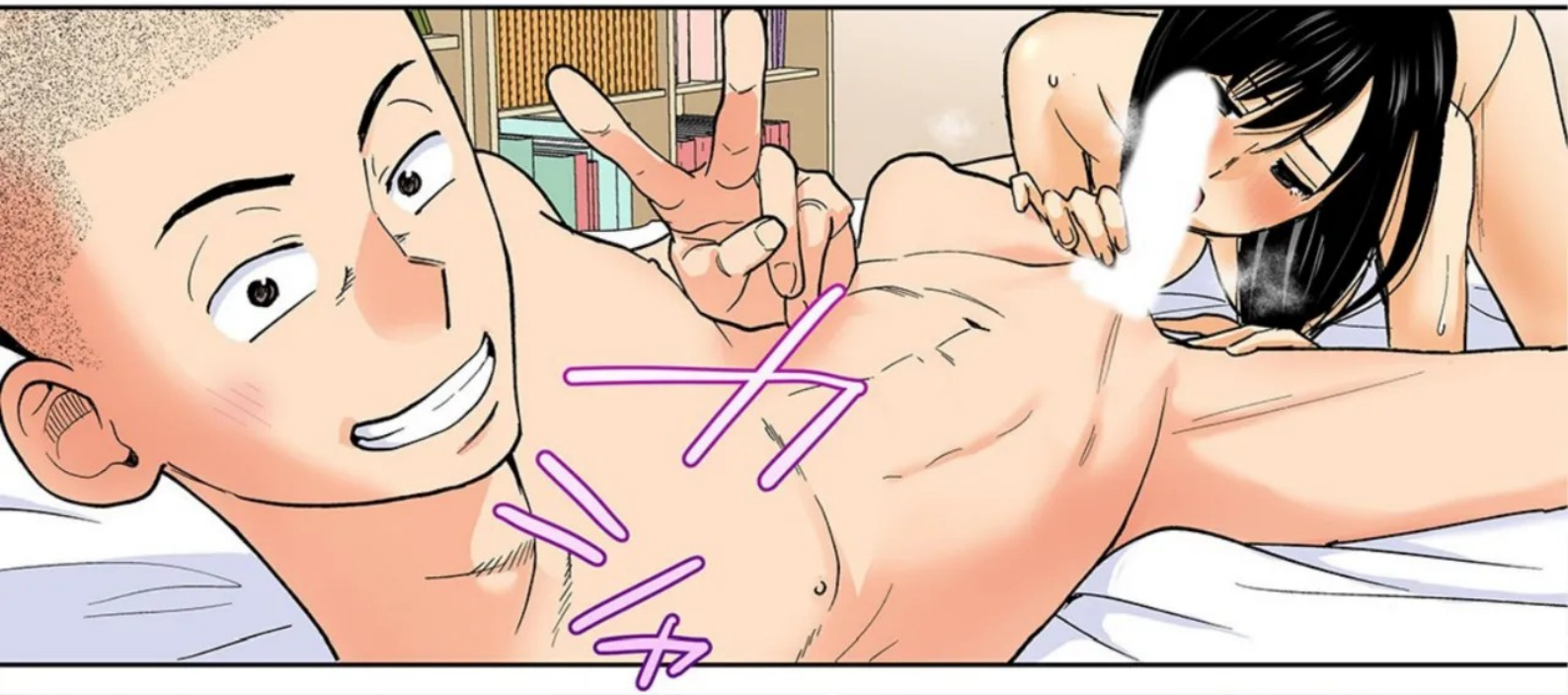
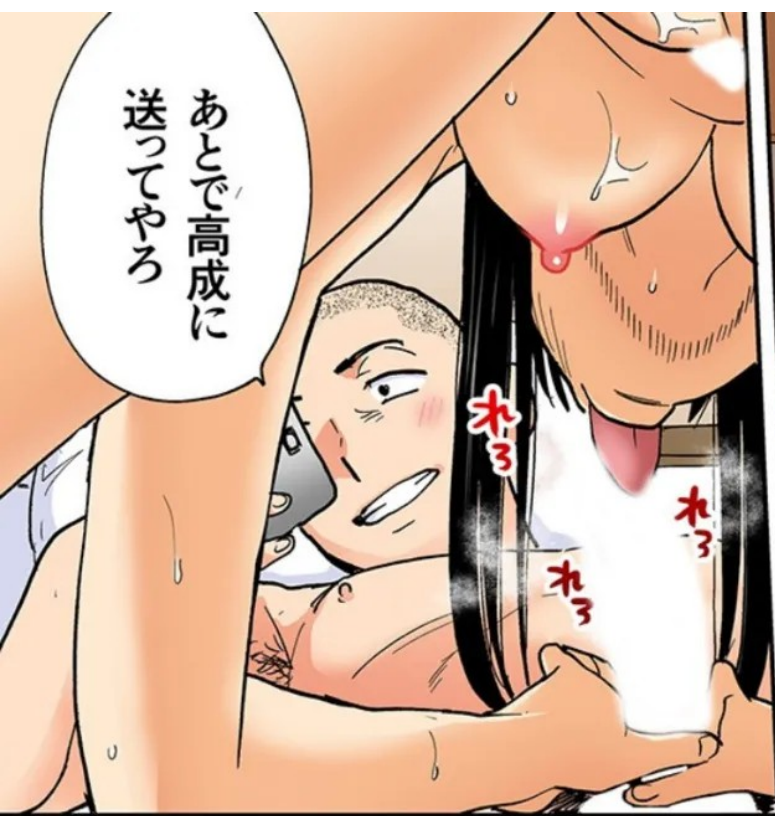


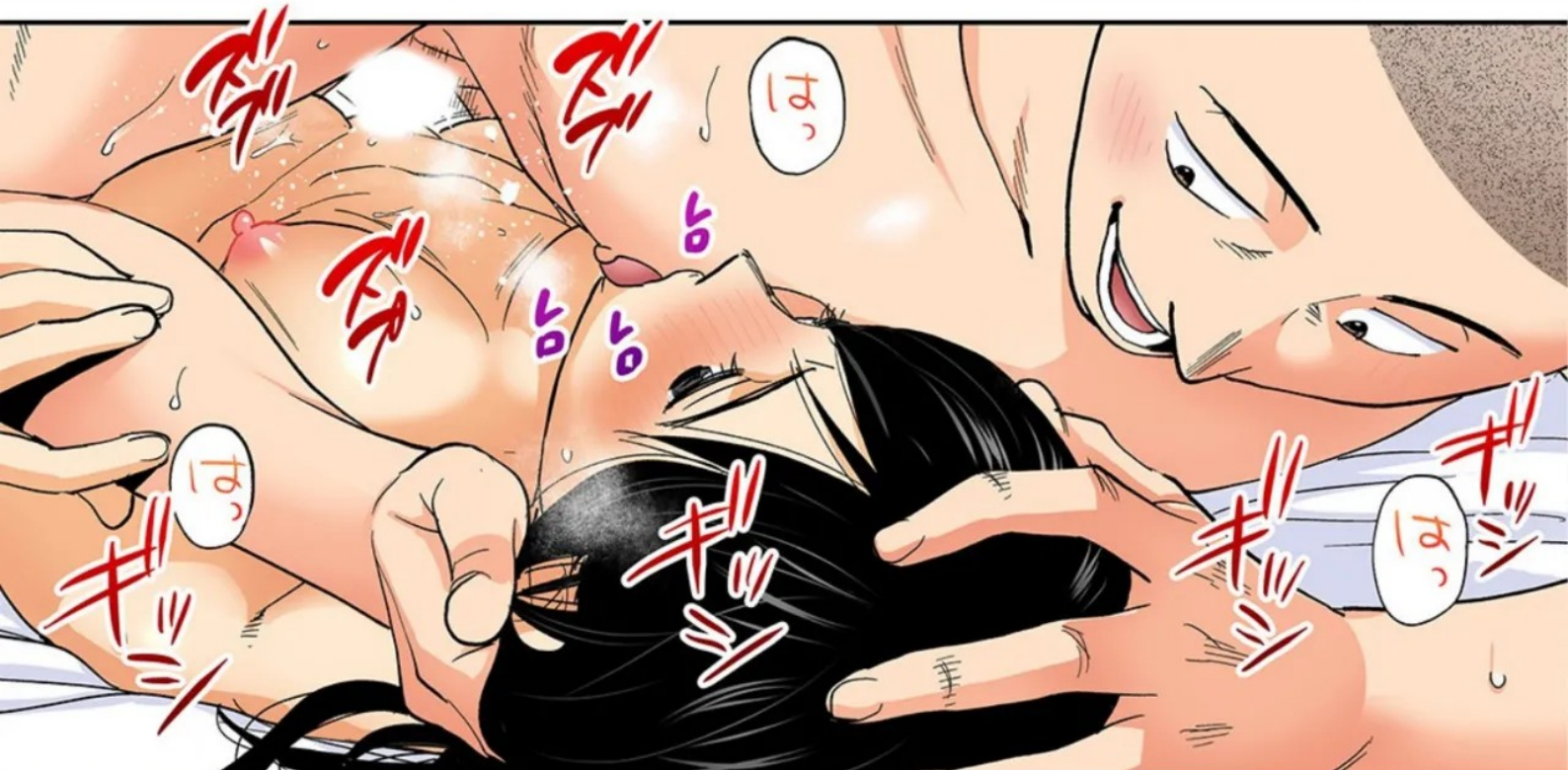
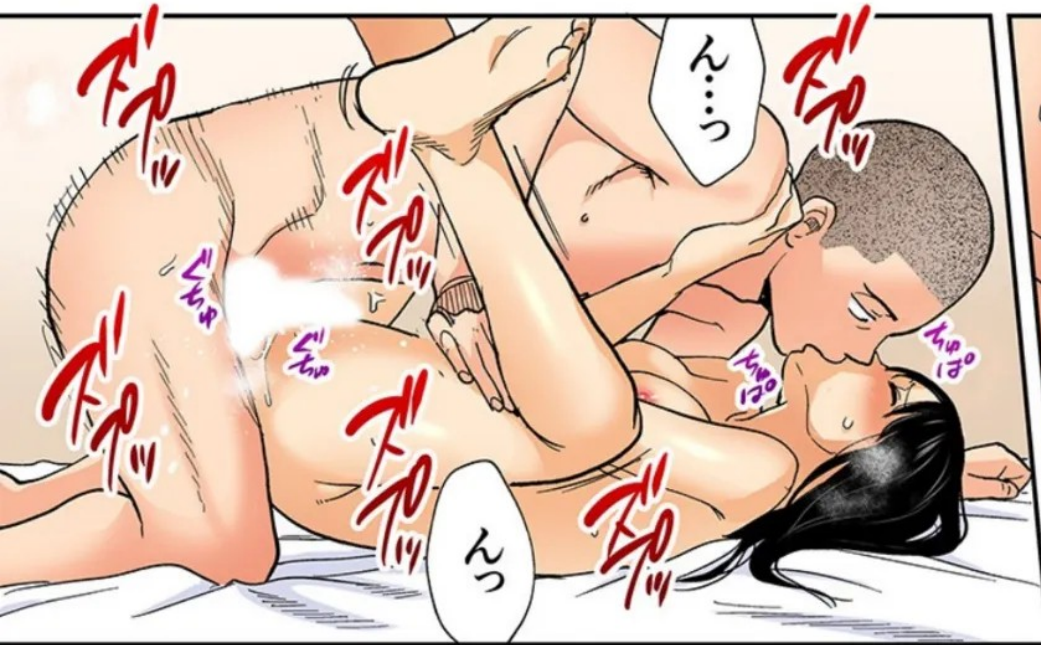






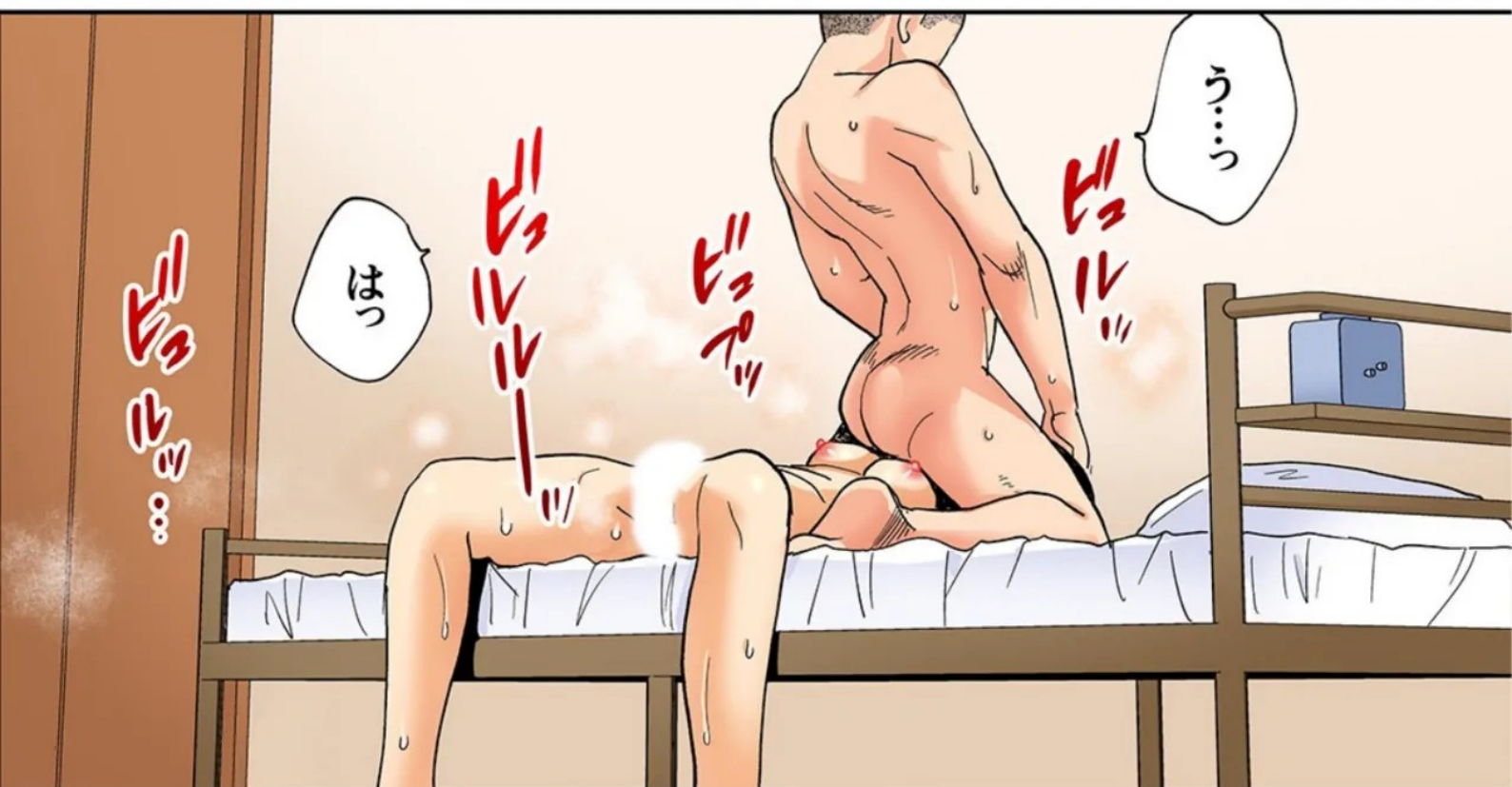
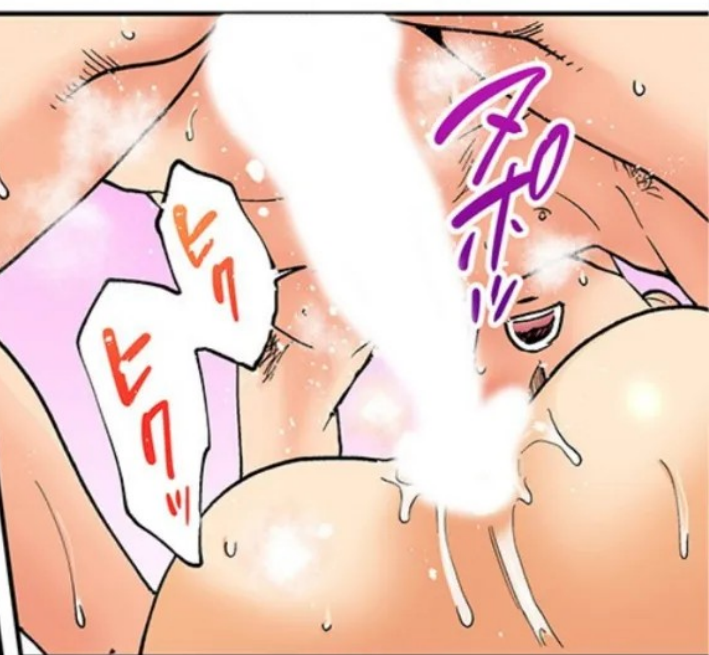
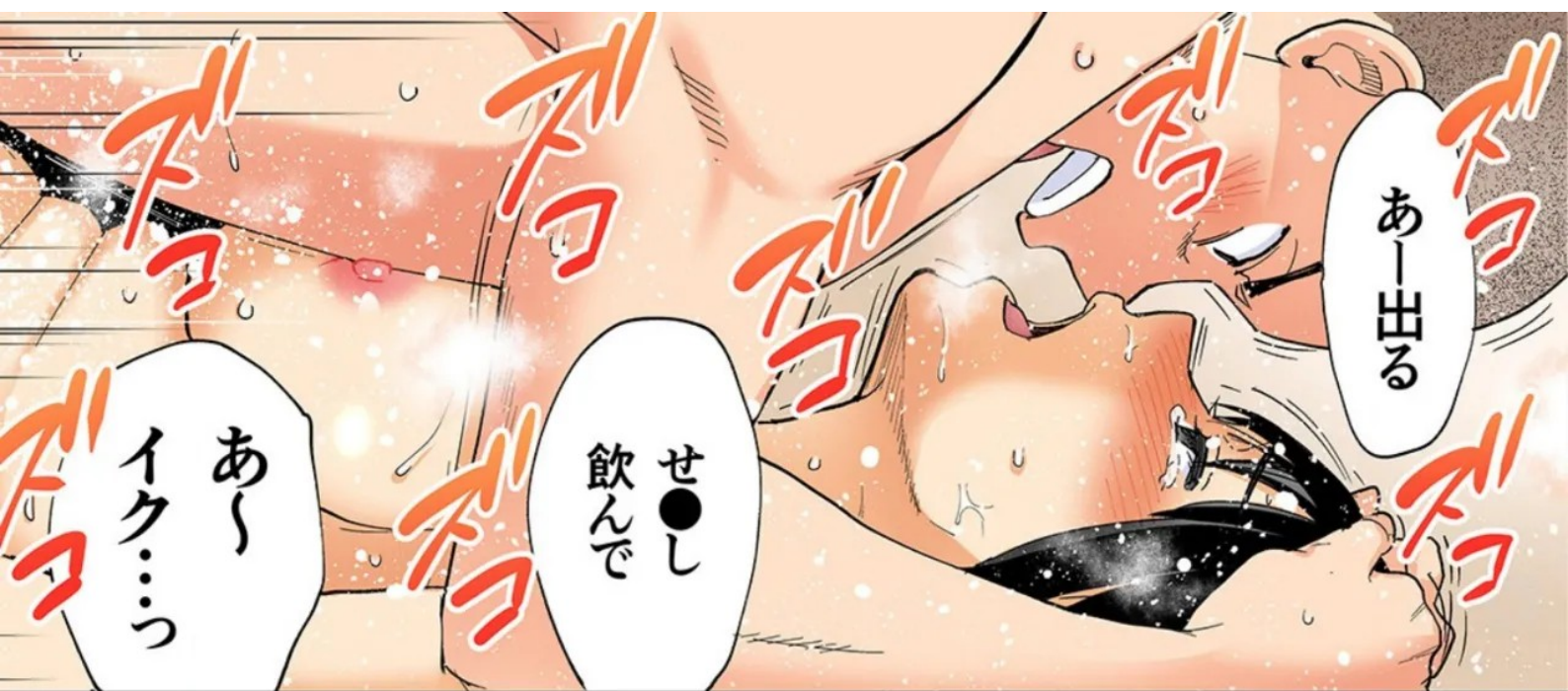








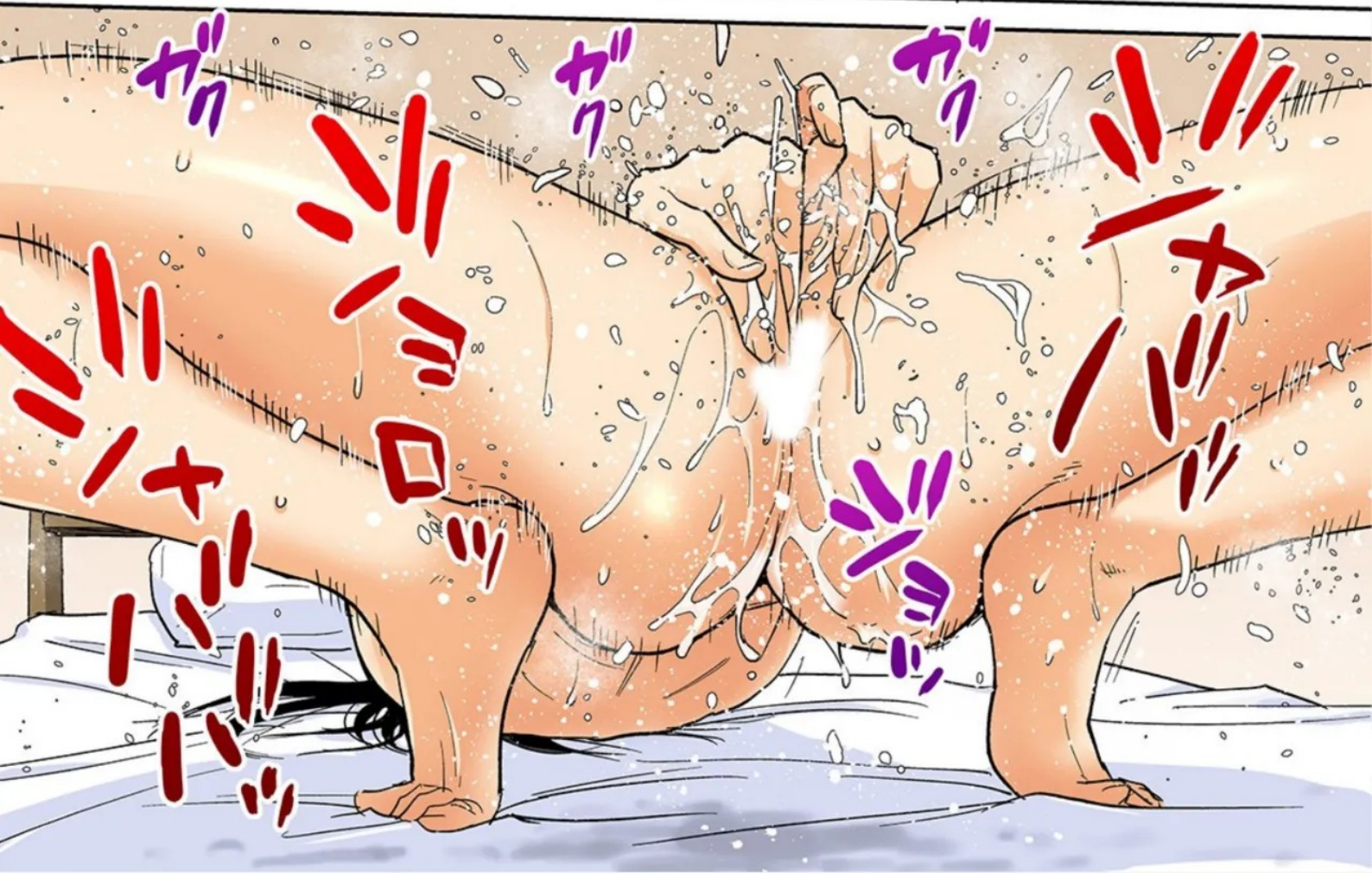
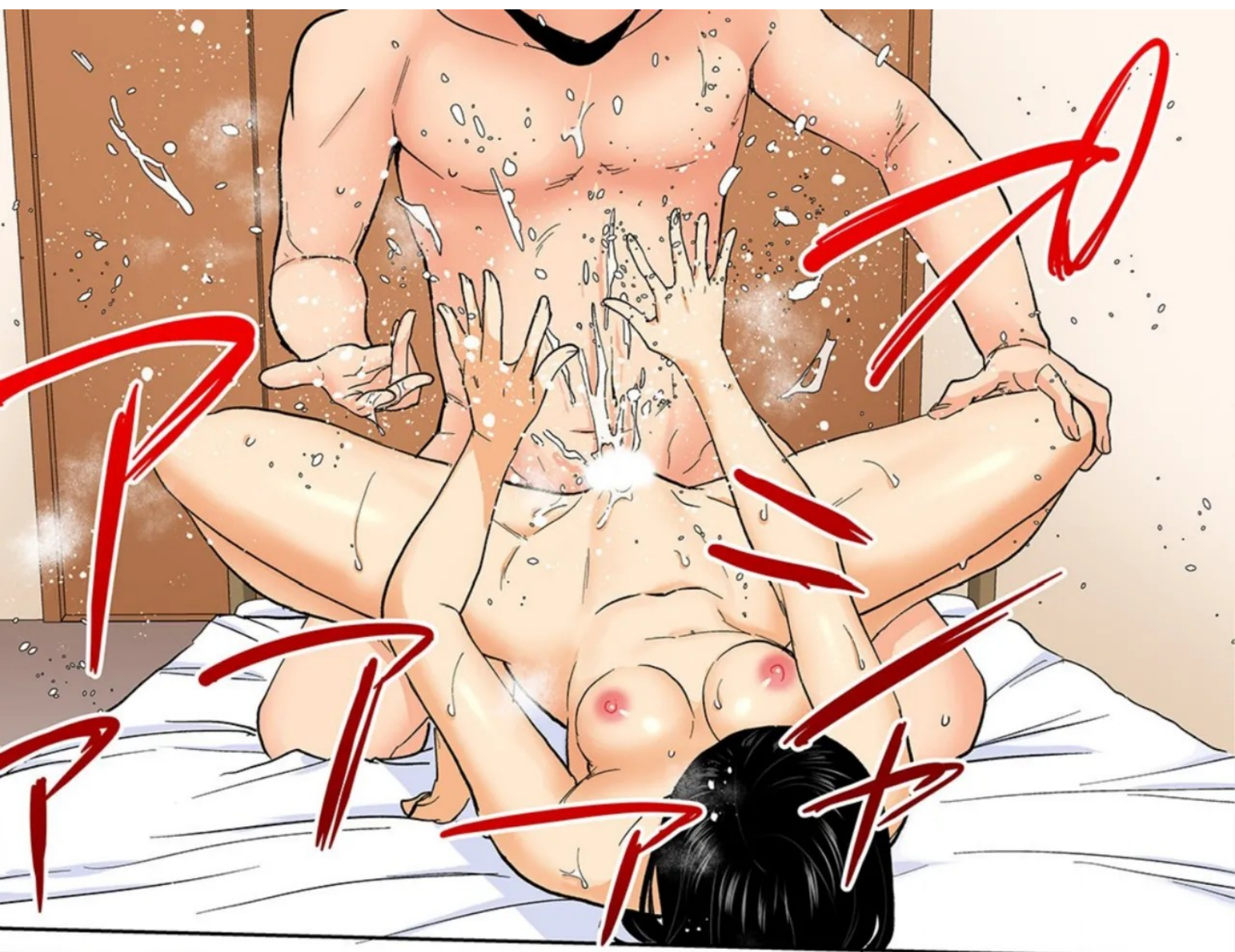


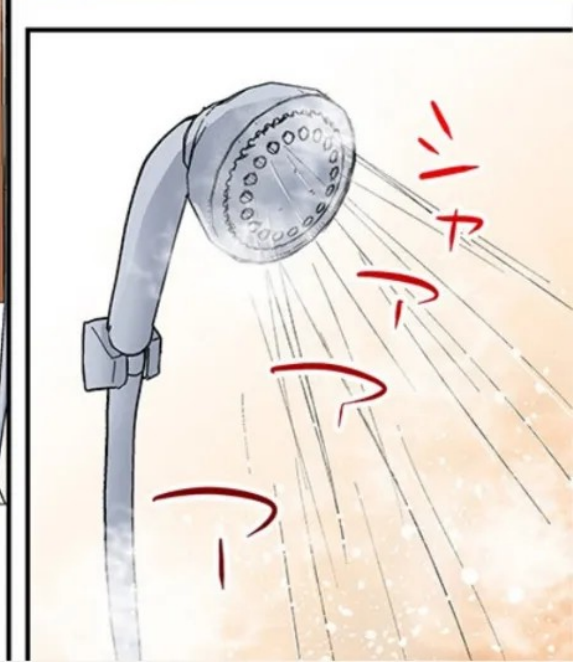
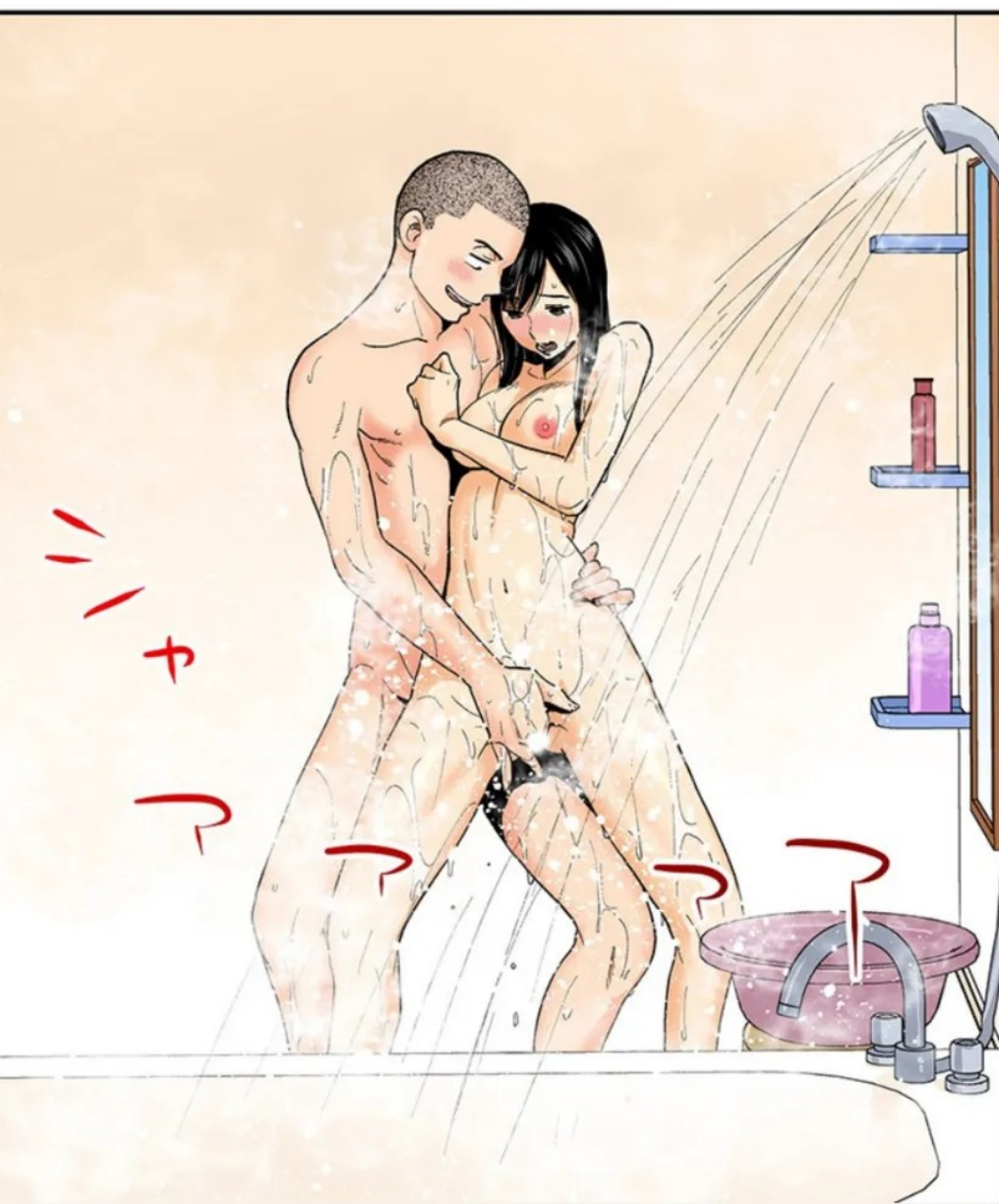








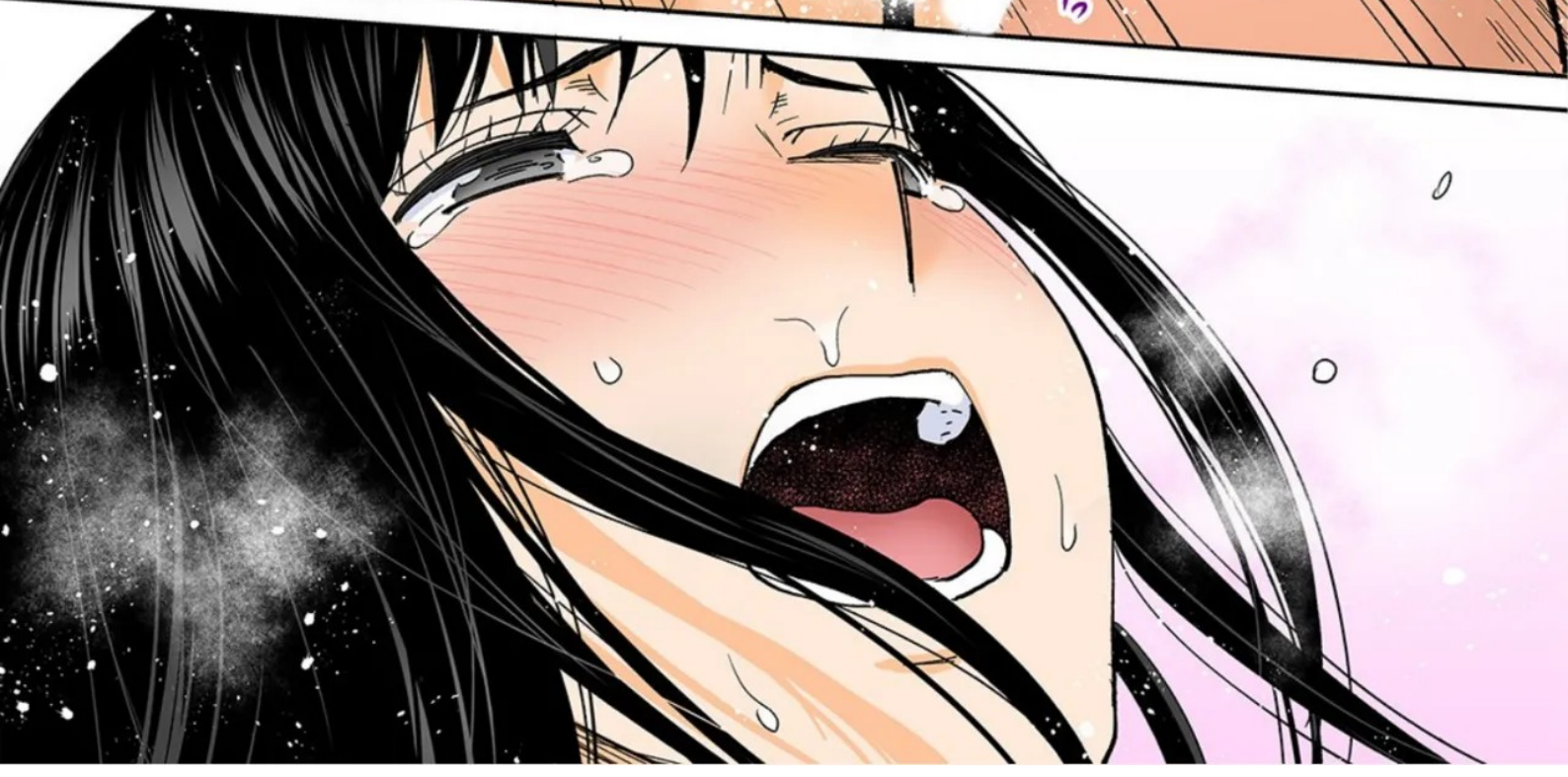
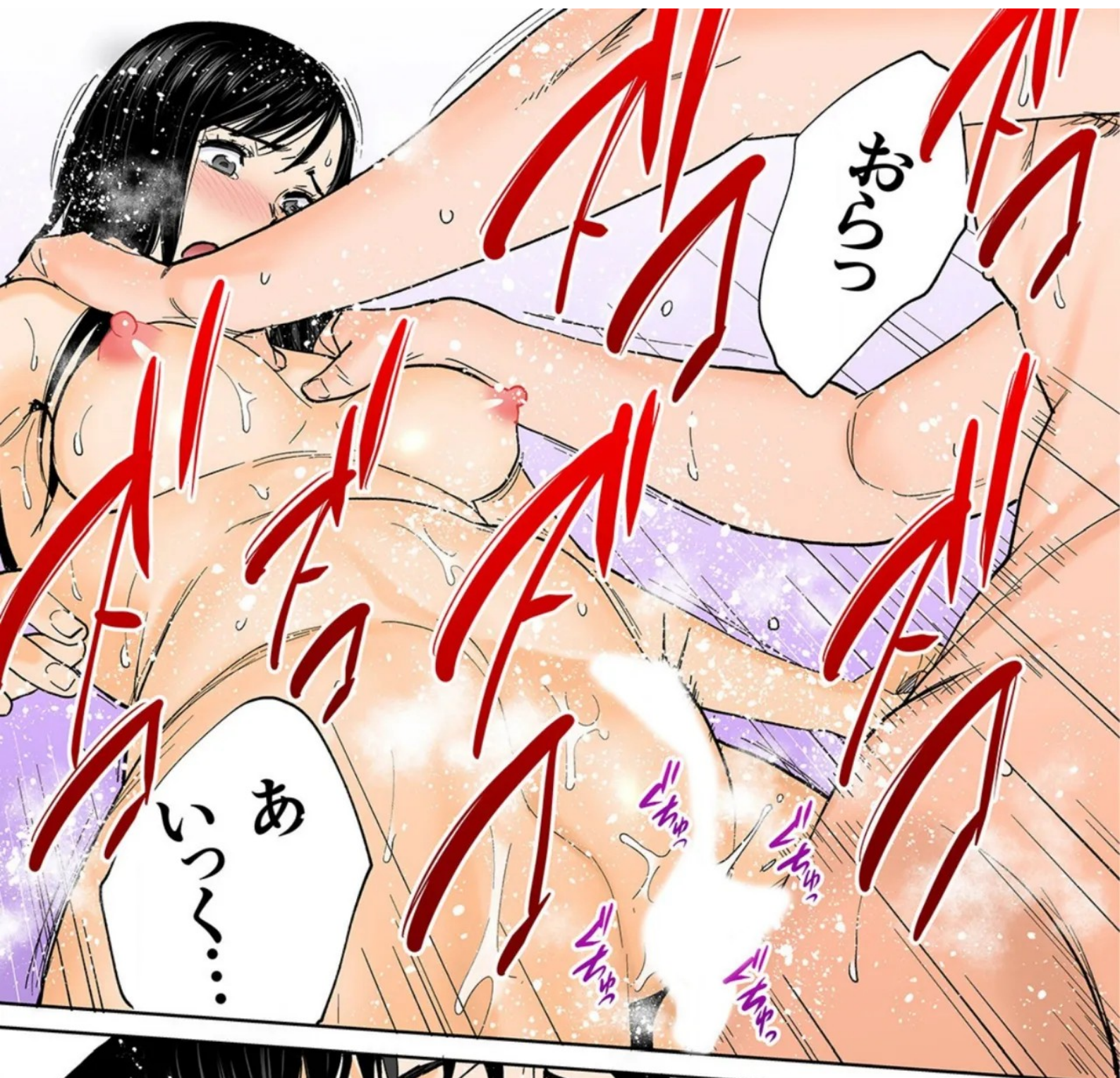




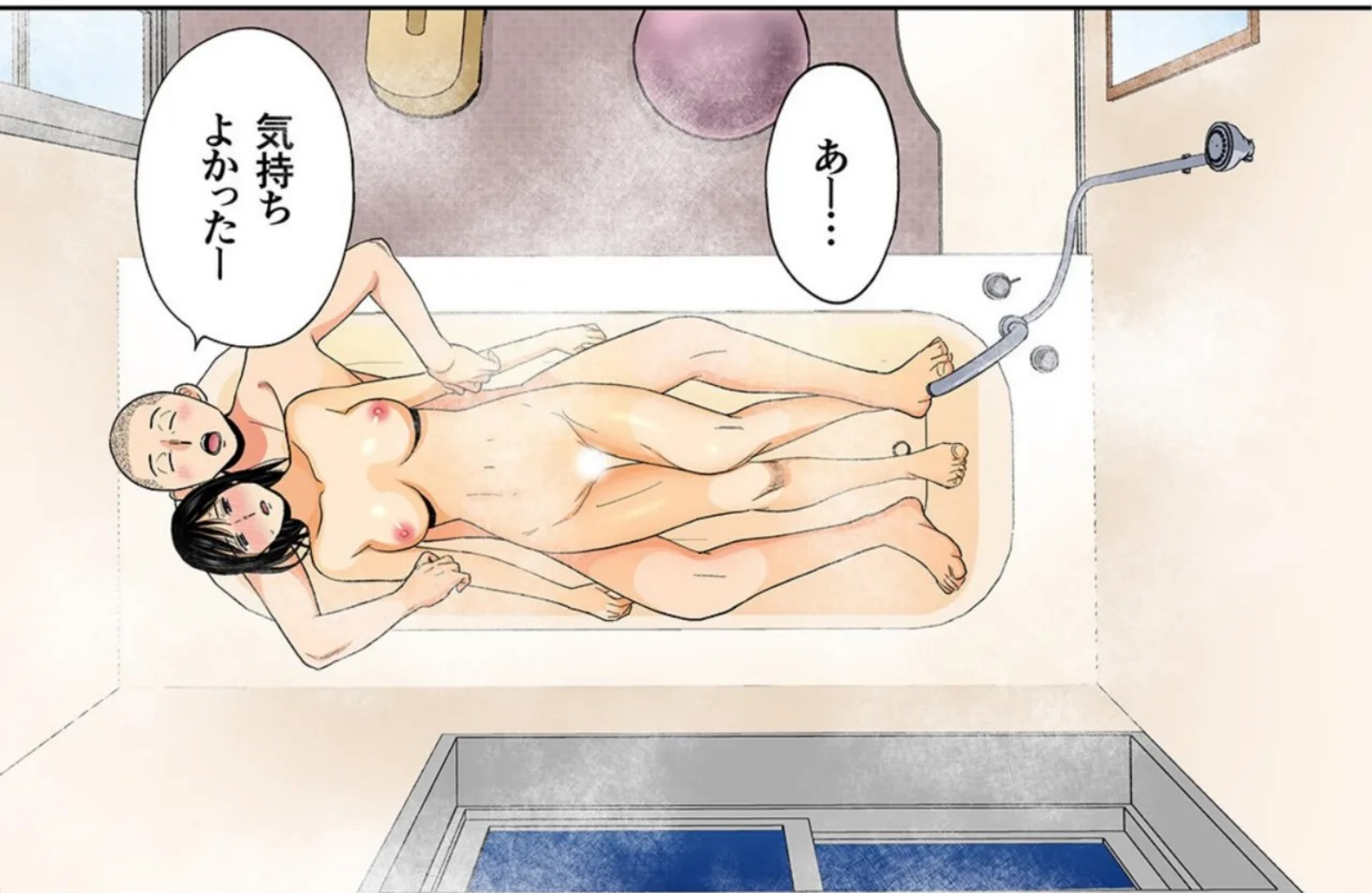


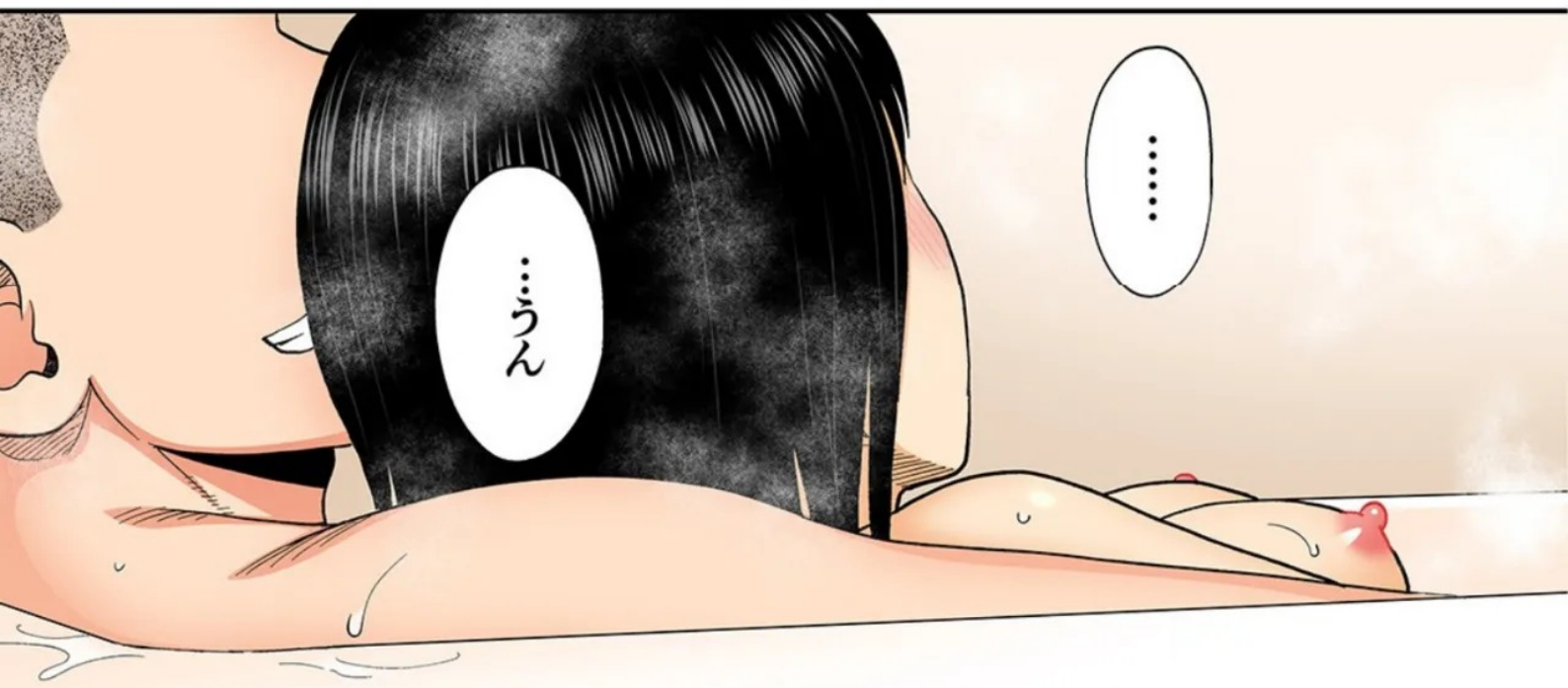
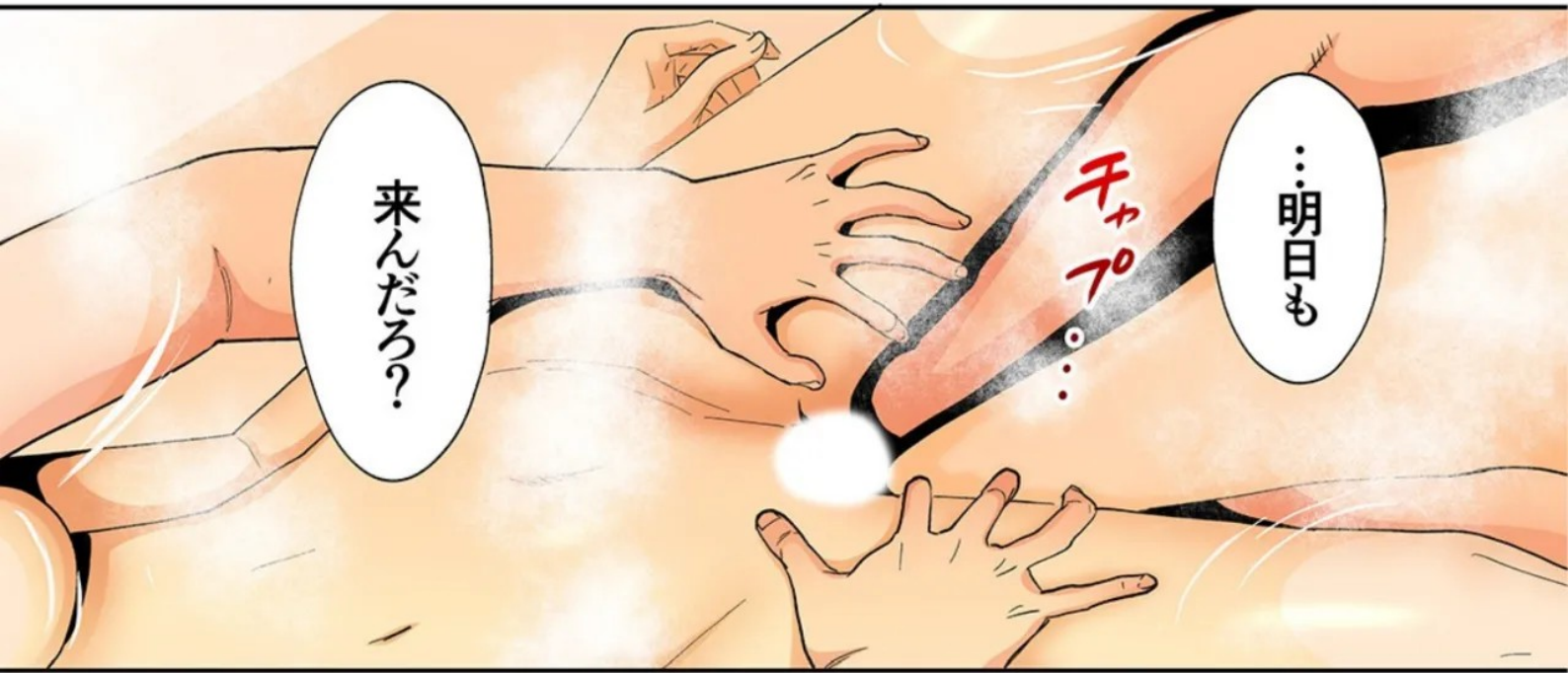
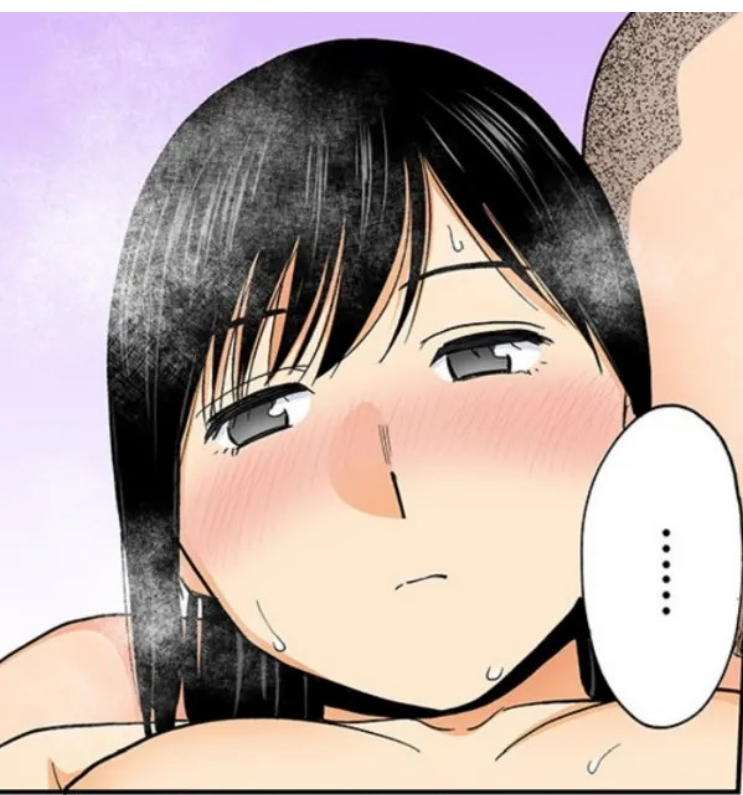


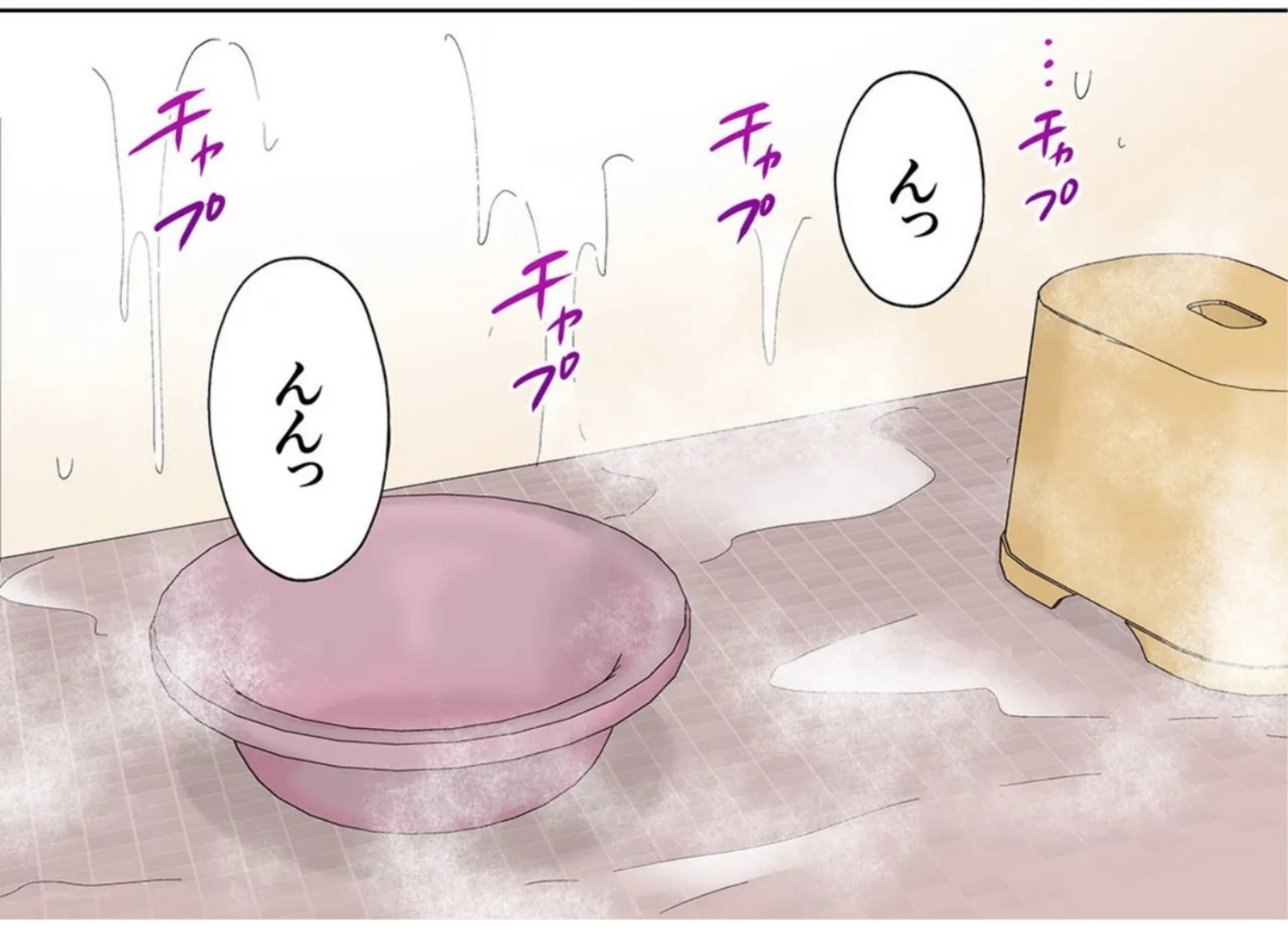
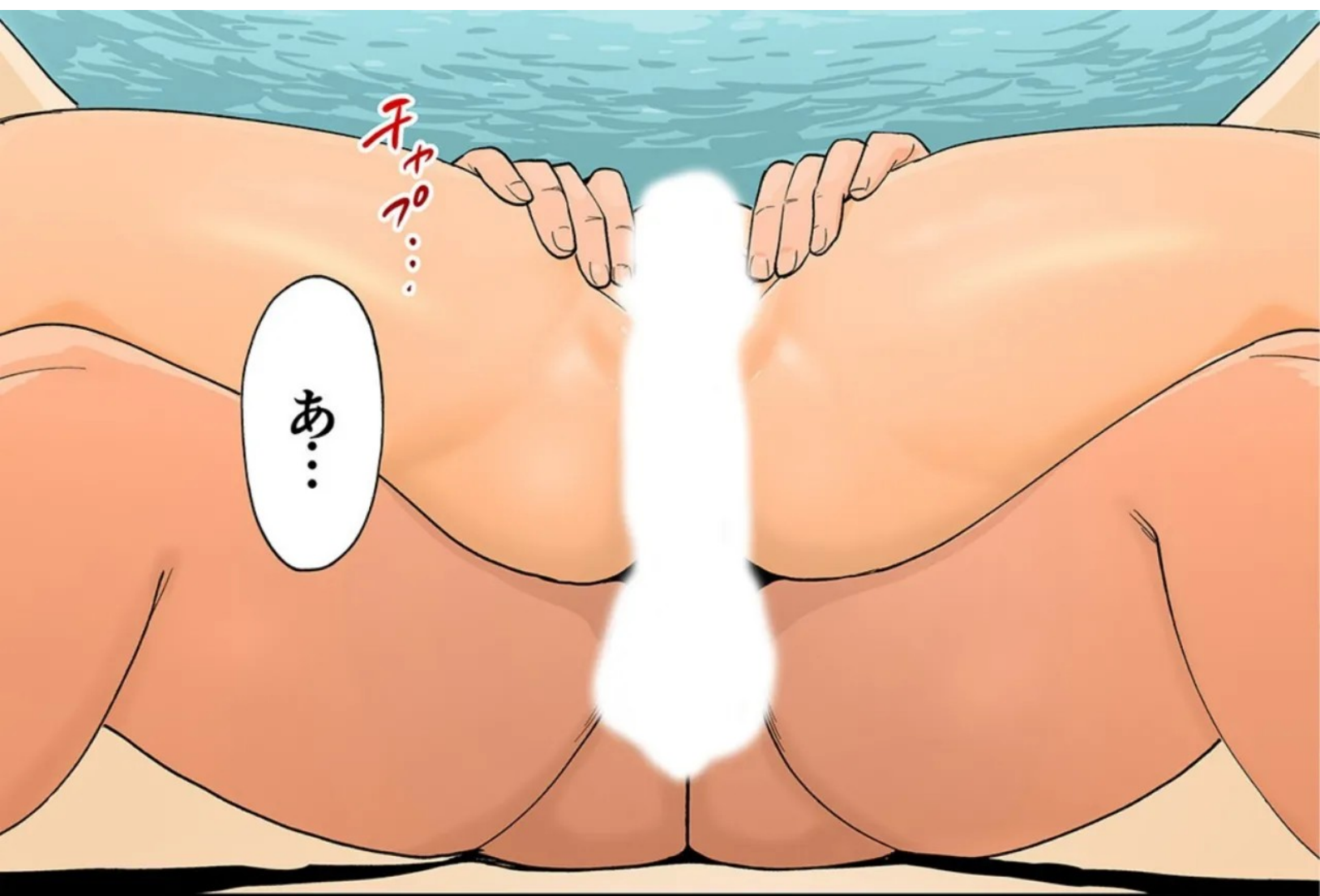












カラミざかり番外編～貴史と飯田～  
ご購入頂きましてありがとうございます。  
桂あいりです。

本編の執筆中から、  
スピンオフを読みたいというご意見を  
ありがたいことに多く頂いておりまして、  
今回、貴史と飯田編を描かせて頂きました。

番外編を執筆するのは、  
ちょっと不安でした。

というのは、本編で描かれなかった部分は、  
「読者の方のご想像」にお任せしていた所なので、  
私が描くこの番外編の内容が、  
その「ご想像」を下回り、  
がっかりさせてしまうのでは…  
と考えたからです。

続編を描くのはまた違う緊張感がありました。  
そしてその不安は、まだ消えておりません。  
いかがでしたでしょうか…？  
楽しんで頂けていたら嬉しいです。

今後、vol.3で登場した竹内先輩のお話も  
番外編として描いてみたいなと思っています。

また「カラミざかり」シリーズで  
お目にかかれたら幸いです。

ありがとうございました。

A stylized, handwritten signature in black ink that reads "桂あいり" (Kagi Aiiri). The signature is written in a cursive, flowing style with a large, sweeping flourish at the end.